

解説：地震カテゴリー

地震調査研究推進本部による地震動予測地図とその利活用のための地震の分類

地震カテゴリー

地震動予測地図の利活用を前提としたわかりやすさを考慮して、多種多数の地震を次の3つのカテゴリーに分類し、それぞれに対する確率や影響度を求めて地図に示すことにより、全ての地震に対する備えに加えて地震の性格に応じた備えをも含めた利活用のための説明性向上を図る。

カテゴリーⅠ

海溝型地震のうち震源断層を特定できる地震
(震源断層が予め特定でき、再来間隔が数百年オーダーの地震)

南海トラフの地震(南海地震・東南海地震・想定東海地震)
宮城県沖地震
三陸沖南部海溝寄りの地震
三陸沖北部のプレート間大地震(固有地震)
十勝沖の地震
根室沖の地震
色丹島沖の地震
択捉島沖の地震
大正型関東地震

カテゴリーⅡ

海溝型地震のうち震源断層を特定しにくい地震
(震源断層を予め特定しにくい地震のうち、プレート間地震とプレート内地震)

三陸沖北部の固有地震以外のプレート間地震
三陸沖から房総沖の海溝寄りのプレート間大地震(津波地震)
三陸沖から房総沖の海溝寄りのプレート内大地震(正断層型)
十勝沖・根室沖のひとまわり小さいプレート間地震
色丹島沖・択捉島沖のひとまわり小さいプレート間地震
千島海溝沿いの沈み込んだプレート内のやや浅い地震
千島海溝沿いの沈み込んだプレート内のやや深い地震
福島県沖の地震
茨城県沖の地震
相模トラフ沿いの地震:その他の南関東で発生するM7程度の地震
安芸灘～伊予灘～豊後水道のプレート内地震
日向灘のプレート間地震
日向灘のひとまわり小さいプレート間地震
与那国島周辺の地震
太平洋プレートのプレート間及びプレート内の震源を予め特定しにくい地震
フィリピン海プレートのプレート間及びプレート内の震源を予め特定しにくい地震
浦河沖の震源を予め特定しにくい地震

カテゴリーⅢ

活断層など陸域と海域の浅い地震
(再来間隔が数千年オーダーの地震、および震源断層を予め特定しにくい地震のうち、陸域と周辺海域の地震)

主要活断層帯に発生する固有地震
主要活断層帯以外の活断層に発生する地震
陸域で発生する地震のうち活断層が特定されていない場所で発生する地震
北海道北西沖の地震・北海道西方沖の地震・北海道南西沖の地震
青森県西方沖の地震・秋田県沖の地震・山形県沖の地震
新潟県北部沖の地震・佐渡島北方沖の地震
日本海東縁部の震源断層を予め特定しにくい地震
伊豆諸島以南の震源断層を予め特定しにくい地震
南西諸島付近の震源断層を予め特定しにくい地震

注：地震カテゴリーは、主に確率や影響度の地図(確率論的地震動予測地図)の説明性向上のために工夫され設定されたものであり、強震動の予測方法や震源断層を特定した地震動予測地図の作成方法を選定する際には、この分類に従わない場合もある。例えば、再来間隔が長いと考えられる日本海東縁部の地震は活断層と共にカテゴリーⅢに分類されているが、20世紀に発生した大地震の情報をはじめとした地域の詳細な諸情報を反映させることも可能で、個々の想定地震に関する情報の質・量に応じた方法で強震動を予測する必要がある。